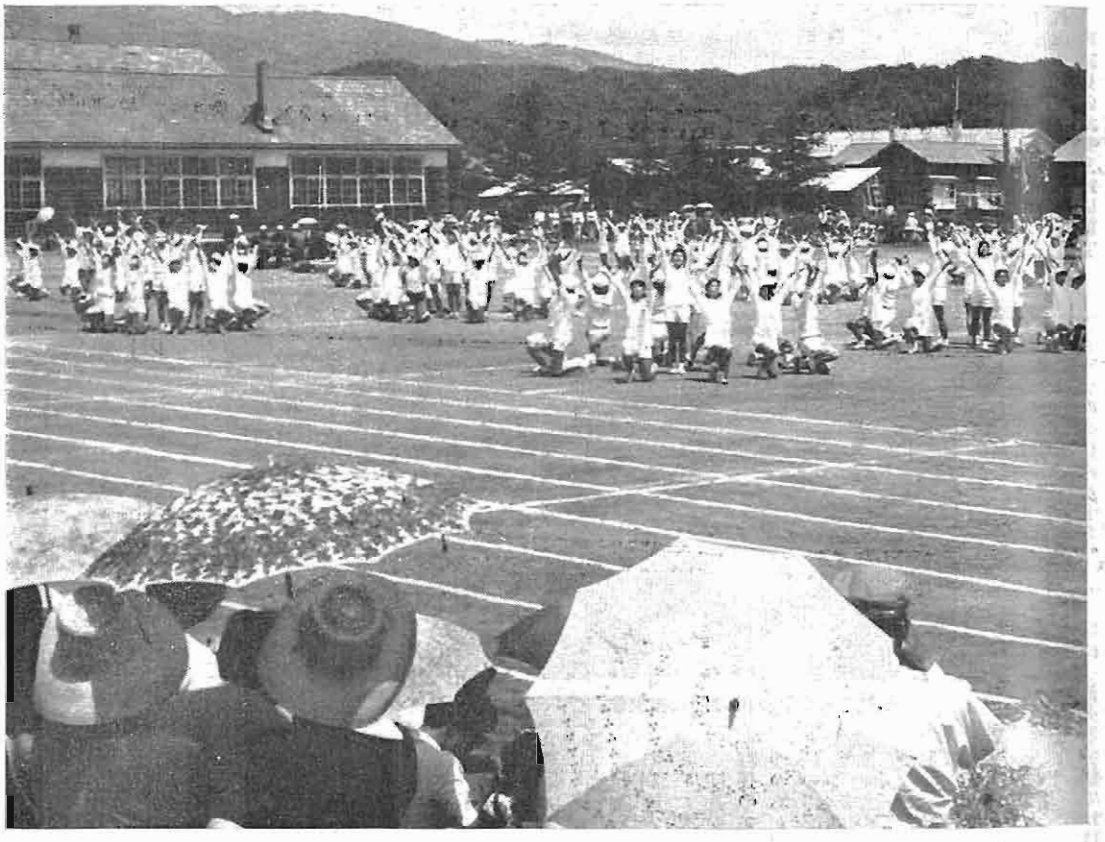
広報 いまかね

発行　今金町役場　　編集　企画室　　印刷　野宮印刷　　44.7．15発行



元気いっぱい今金中の運動会

7月のこよみ

1日　国民安全の日
1日～7日　全国安全週間
10日～16日　国土建設週間
15日　農業委員会委員の投票日
20日　海の記念日

若い力を育てよう

澄んだ青空に若々しい影が躍る。スポーツが青少年の身心鍛練と浄化に果す意義と価値は大きい。

青少年の健全育成には、各種施設の整備と相まって職場、地域社会、学校におけるスポーツの振興をはかり、青少年のエネルギーの高揚化につとめよう。

44年7月
No.133

世帯と人口　世帯数 2,858　人口 11,830（男5,756 女6,074）44,6,30現在

白石、稲穂地区飲料水施設補助金など
八百八万七千円を補正
―第二回定例町議会―

第二回定例町議会は、六月二十七　二十八日の両日役場議場で開かれ、補正予算二件と条例改正十件の計十二件の議案をいずれも原案どおり可決しました。

◇昭和四十四年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ八百八万七千円追加され、予算総額は四億七千二十八万七千円となりました。

追加のおもなものは、白石、稲穂地区飲料水施設補助金に三百七十七万四千円豊田、金原林道工事費に百八十四万四千円、熊見橋架替、中美利河別橋附帯工事に百二十七万二千円、桧山スポーツ大会、桧山商工会野球大会補助金に六十万円などです。

これに対し、歳入は国、道の補助金が二百三十八万九千円、雑入三百三十四万八千円、町債二百三十五万円が見込まれています。

◇国民健康保険会計事業勘定補正予算

助産費と療養給付費に二百二十三万円が追加され、総額六千五百二十三万円になりました。

特別職の報酬、給料額を改正

次に改正されたおもな条例をあげます。

◇特別職の報酬額の改正

特別職の報酬のうち議長二万七千円（二万一千円）副議長二万二千円（一万八千五百円）議員二万円（一万七千円）に改めました。

◇町三役、教育長の給料額の改正

町三役と教育長の給料額は、町長十八万円（十六万円）助役十二万五千円（十一万五千円）収入役十万円（九万五千円）教育長十万円（八万五千円）にそれぞれ改めました。

◇町職員の旅費支給に関する改正

国鉄の等級制の廃止に伴なって一等料金が特別車輌料金にかわりました。

◇国民健康保険条例の改正

任期満了の議会常任委員と議会運営委員は、全員再選されました。

常任委員を再選

月額五千円から一万円に改めました。

また、奨学金の貸与額を

二千円の助産費を一万円に引き上げ、九月一日から適用します。

婦人防火クラブ員も活躍
―今金町消防団春の演習―

七月三日行なわれた今金町消防団連合演習は、百六十名の団員の外、四婦人防火クラブの会員約八十名、令長を迎え、消火器の取り扱い実験、救急措置の方法も行ないました。



婦人防火クラブ員の消火器実験

特に、消火器実験ではは じめしりごみしていた婦人中学生が、なれない手つきで消火器を使い、マキを燃やした最後の実験では見事に消しとめ「これで火がでたときも消す自信がついた」と口々に語りあい、消防団員からも盛んな拍手。また救急法も、はじめて講習をうけた人がほとんどで、看護婦さんを交え、なごやかなうちにもきびしいまなざし。

午後、婦人防火クラブ員は役場で松林講師から「自己防火活動の進め方」「煙の恐怖」という題の講義をうけ、経験豊富な体験談など約二時間にわたり熱心に勉強し、有意義な一日をすごしました。

神丘小学校が着工
十月中旬には完成

二月、火災により焼失し再建が待たれていた神丘小学校の起工式は、七月八日建設現場で関係者約二十名が集まって行なわれました。

この新築工事は、すでに二千六百八十八万円で坂本建設株式会社と請け負い契約を結んでおります。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造り平屋建て、総面積九百八十・二平方メートルで、普通、特別教室五職員室、図書室、給食配膳室などがあり、二百六十九平方メートルの体育室もできます。

また、火災の教訓を生かし、火災報知器などの施設も完備され、近代的な校舎として十月中旬完成の予定です。

7・8月の納税

＜納　期＞

町民税（1期）	7月31日
国民康保険税（2期）	8月30日

恵まれぬ人々に愛の手を
―今金町手をつなぐ親の会―

恵まれない子をもつ親と町民が手をつなぎあって常に研修を心がけ、この子らの導き方を理解し守り育てようと「**今金町手をつなぐ親の会**」が昨年九月発足し百六十名の会員で活発な運動を展開しています。

現在、日本で特殊学級に収容しなければならない子どもたちは、今金町の人口の約六十倍に相当する人数に達していますがそのうちわずか十五%が精薄児施設に収容されているにすぎません。桧山管内でも施設はなく、他管内の施設に相当数の心障児が収容されている現状です。

このようなことから、ちえおくれ、目、耳、ことばの不自由な子どもたちが、幸福で安心できる生活の実現のために働きかけ、その発生予防、教育、保護医療就職斡旋、非行防止、またアフターケアなどについて



後志学園を見学する会員

町ぐるみで考え、桧山管内ではじめての施設を今金町に誘致、実現しようとする親たちの願いがこめられています。

すでに、黒松内町の後志学園の見学など活動を開始していますが、今年度の主な事業として実地見学及び交換会（八雲町）教育相談の会、会報の発行、特殊学級作品展示会、施設の誘置運動など計画しています。

会では、ひとりでも多くの町民に協力してもらい、理解しあってさらにこの運動を盛りあげ、恵まれない人々に愛の手をさしのべようと広く会員を募集しています。会費は年額一口三百円で、今金小、中学校の事務局に申し込んでください

部落町内会長会議で
―活発な意見―

部落町内会長会議は、七月五日午後一時から役場会議室に約七十人が集まって行なわれました。

清水連合会長を司会に会議が進められ、各課長から懸案事項、事務連絡などの説明をうけたあと、町長から「国、道の援助をうけて今年も多くの事業が実施されるので協力してほしい」とのあいさつと行政報告がありました。

このあと部落町内会長から次のような意見がだされました。

▽青少年会館への道路に防犯灯を設置してほしい。

▽昭和線の舗装を早急にしてほしい。



行政報告する町長

▽公民館に職員をおくこと

▽町民会館前の庭の活用。

▽公園を作る計画はどうなったか。

夫婦受給制限がなくなります
―福祉年金が改正―

ことしの十月から夫婦受給制限が廃止されるほか福祉年金が、次のとおり改正されることになりました。

一福祉年金額がかわります

四十四年十月から

(1)老齢福祉年金
二万四百円が二万一千六百円に

(2)障害福祉年金
三万二千四百円が三万四千八百円に

(3)母子、準母子福祉年金
二万六千四百円が二万八千八百円に

それぞれ年金額がかわります。

二夫婦受給制限はなくなります

従来老齢福祉年金額から減額されていた六千円が十月から減額されません。

三所得制限が緩和されます

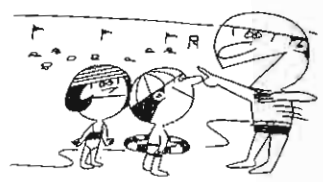
四十四年五月から所得制限の限度額は

(1)受給権者本人の所得については、二十八万円が三十万円に

(2)配偶者または扶養義務者の所得については、扶養親族が五人いる場合、百五万五千円が百十九万二千五百円に

それぞれ引き上げられこれ以下の人は福祉年金の支給を受けることができます

こどもの水難事故を防ごう



○こどもひとりでは、絶対に泳ぎに行かせないこと。
○行き先、帰りの時間を確かめ十分注意を与えること
○病後、空腹時、入浴、食事の直後は泳がせないこと

にわ (1)

〝いこいの場〟庁舎前樹木園



○…役場前広場を町民のいこいの場にしようと、昨年開道百年記念事業の一環として樹木園が造成された。

○…樹齢八十年の由緒あるイトヒバをはじめ、オンコ、イチョウなど三十七本の町民の貴重な財産が寄贈され、庁舎庭園としては道内でもめずらしいほど。

○…春から、ウメ、サクラ、ツツジ、ライラックと相ついで咲きみだれ、大理石の白いハダとともに訪れる人の目を楽しませてくれる。

○…舗装整備された今金市街地の道々長東線に面し近代的な役場庁舎の威容が目に写る。これをやわらかくつつむように緑の木々が風にゆれる。

道まさん一家



8月14日に実施
―今年度の成人祭―

例年一月十五日に行なわれていた成人祭は、今年度から八月十四日にかわりました。

これは、①一月は行事に制限がある。②服装が平服でよい。③お盆休みで帰省者が多い、などの理由によるものです。

該当者は、平年と同じで四十五年一月十五日までに満二十歳になる人です。

青少年会館を会場として行ない、戸外でのレクリエーションもありますので、気軽にご出席ください。

お盆融資について

道信用保証協会では、中小商工業者に対して「お盆金融」の申し込みを受けつけています。申し込みさきは町内の金融機関で八月十一日までです。

◇融資金額　二百万円以内
◇資金使途　運転資金
◇融資期間　六ヶ月以内
◇融資利率　各金融機関の利率
◇担保　原則として必要

◇詳しいことは役場産業課商工係か、商工会に問い合せください。

夜間の市外電話をじょうずに

市外通話の用件が少しでも早くすむようにつぎのことに注意してください。

▽電話のラッシュアワーは午後八時から九時三十分ごろまでですので、お急ぎでない通話はこの時間をさけて利用する。

▽午後八時からの夜間割引は六十キロ以上の対地にかける場合です。

▽夜間割引はダイヤル直通でも百番扱いでも適用されます。

▽料金を知らなくてもよいときは、できるだけ料金の安いダイヤル直通電話をかけた方が得策です。

▽電話番号簿かメモをみて相手番号を確認してから通話する。

▽料金を知りたい方は、申し込みのさい料金を知りたい旨申し込みください

（今金電報電話局）

青少年会館に六百八十二万五千円

青少年会館建設促進期成会では、六月末日まで六百八十二万五千五百二十七円の多額の寄附金を町に届けました。

町民のみなさんのご協力を感謝します。

よろこび・かなしみ

（6月分）

◆出生17名

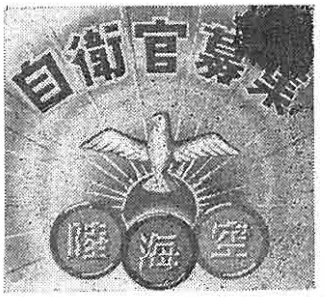
八重樫総明（明・寒昇）
仲川親秀（幸作・寒昇）
幅亜希子（隆二・神丘）
東谷　貴（隆雄・末広町）
千田久恵（伸・今金）
佐藤正浩（広男・末広町）
山口和幸（良和・末広町）
森山昌の（誠一・本町）
太田百合子（春義・末広町）
工藤千亜紀（陸・御影）
新家宏明（清・種川）
宗像久美子（司朗・美利河）
須田　稔（照男・東町）
菊地賢一（一善・鈴金）
森　雅昭（勝典・南町）
境田直美（初夫・八束）
今村恵子（浩・寒昇）

◆婚姻6組

細川清＝田代厚子（東雲町）
岸泉＝中田幸子（種川）
岡賢二＝水野マリ子（寒昇）
今野実＝石木田キエ（花石）
滝沢忠志＝湯浅けい子（柳町）
木村正吉＝米山千鶴子（南町）

◆死亡8名

石塚元彦79（光台）名生末治36（住吉）本田勘右エ門75（金原）藤井郁子0（末広町）渡部三郎88（種川）向井孝男7（住吉）三浦政吉62（花石）畑正吉56（東町）



▽二等陸・海・空士（技術系・一般）
▽航空学生（飛行機操縦）
▽看護学生（看護業務）
▽防衛大学生、帰入自衛官（技術系・一般）
▽少年自衛官（技術系）

右のとおり各種自衛官を募集中です。細部は役場または自衛隊今金事務所へ。